

2018年8月15日 第44期 No. 5-505

事務局 〒270-1143 我孫子市天王台3-7-1-201 和田三千代方 TEL 04-7183-1434

<http://www.abikoshi-syohisyanokai.net/wp/>

今年の夏は異常な猛暑続き、皆様お元気でし
ょうか？我孫子でも熱中症で亡くなられた方が
いらっしやいました。北地区まちづくり協議会
の委員でいらっしやった男性ですが、畑での事
故でした。まだまだこの暑さは続きそうです。
くれぐれもお大事に！

命の水をお忘れなく！

このお知らせの2012年8月号に、「自分で
作れます。経口保水液」として書いたもので
すが、お忘れの方もあると思い、再度掲載
します。

水 1リットルに対し
砂糖 40グラム
塩 3グラム
レモン汁 25～50ml

経口保水液の目的

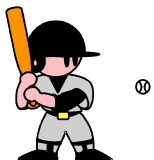
汗をかかなくても、夏場は補水が必要。塩と
砂糖を一緒に取りましょう。身体がだるいと思
ったら、それは水分不足、熱中症の始まりです。
1日500～1000ml。点滴のようにゆっ
くり少しずつ飲みましょう。できれば30分に
1回50mlを。

9月定例会

日時 9月3日(月) 13:30～16:00
会場 我孫子南近隣センター 8F 第一会議室
定例勉強会 東北を忘れない旅NO.6から

10月定例会予告

日時 10月1日(月) 13:30～16:00
会場 我孫子南近隣センター 8F 調理室
定例勉強会 未定



「さようなら原発」あびこ 主催(再掲) 講演会 「原発を即時ゼロにすれば 日本経済 は大発展する」

講師 吉原毅氏(城南信用金庫顧問)
日時 9月15日(土) 14:00～16:00
会場 我孫子南近隣センター 9F ホール
定員 120名
協力券 500円

福島原発事故の時、いち早く東京電力から店
舗で使う電気を購入するのをやめ、自然エネ
ルギーを使う電力会社に切り替える施策を講じた
方です。

協力券は7105-5292加藤さんへ。

朝日新聞「声」8月9日掲載の和田の投稿を
お読みください

東海第二原発の再稼働問題で、原子力規制委
員会が出した報告書に対し、パブリックコメン
トを求められていました。とても難しく、私
は出せませんでした。そのことを投書したもの
です。

東海第二原発 意見募集の意味は

主婦 和田三千代(千葉県
83)

停止中の日本原子力発電東海第二原発(茨城
県)について、安全対策方針が基準に適合して
いると認める審査書案を原子力規制委員会がま
とめ、それへの意見募集が3日締め切られた。
消費者運動に45年取り組んできた私だが、今回
は出さなかった。いや、出せなかったのだ。

この原発は運転開始から11月で40年が経ち、
再稼働のためには運転延長の認可がいる。その
手続きとしての意見募集だが、募集要項を見ると、

500ページ近くある審査書案を読み、どこに意見があるのかページ番号を明記して提出するよう求められている。他に参照するよう指示されている審査状況の資料も、膨大な量にのぼる。

募集する意見の内容も「科学的・技術的な意見」に限定されている。これに対応できる人はどれだけいるのだろうか。素人の意見はいらない、といわんばかり条件ではないか。

東海第二原発は東日本大震災で、外部電源を失い、冷温停止まで3日半かかった。私の街は、東京電力福島第一原発の事故直後、放射性物質が飛来し「ホットスポット」と呼ばれた。「異論は少なかつた」として原案を通されては、納得できない。

実はこのパブリックコメントには、「さようなら原発」あびこの会から4人が提出しました。加藤マリ子さんもその一人。私は落第したのです。その代わりとして投稿したものが、取り上げられました。「200km圏内には3千万人が生活し、首都圏がすっぽり入る」と書いたものが、字数の関係で割愛されたのが残念でした。

これが載った9日は、友人たちから「読んだ」という賛同のメールや電話が入りました。

広島の平和祈念式典に

我孫子市は、8月1日の広報で紹介したように、広島・長崎に中学生を派遣しています。今年はこの事業が始まって14年。

その中学生と市長、教育長、市の平和事業担当者等関係者と一緒に、会員の伊勢利江さんと和田が、広島へ行ってきました。

祈念式典は世界から人が集まります。広島市の発表では、被爆者や遺族、85カ国の駐日大使も含めて約5万人が参列しました。

私たちは広島へ着いてからは別行動ですが、要所要所で一緒になりました。市民の皆さんが折ってくださった折鶴をサダ子の像に奉納、被爆者のお話を直接聞いた時など。

裏面に、広島と長崎の市長の平和宣言をコピーします。お読みください。

市民の子カラまつり

9月22日(土) 23日(日)

両日とも10:00~15:30

けやきプラザふれあいホール他

全体テーマ「0歳から100歳まで・・・我孫子が大きな家族になる」

我孫子市消費者の会は、例年の如く「認知症でも安心して暮らせる地域を作ろう」のテーマで、来場者にパンフを渡し、簡単な認知症検査をしていただきます。また、ホールの中央部分で、オレオレ詐欺にかからないよう注意を促すロールプレイングを参加者と一緒に行ないます。

全体像のパンフレットは、来月の「お知らせ」と共に配布します。是非ご参加ください。

消費者庁からの注意情報

①電池の発熱、液漏れ、破裂に注意しましょう

消費者庁には医療機関から、電池から漏れた液で、子どもが化学熱傷を負った等の事故情報が寄せられています。

「おもちゃに入っていた単3電池から液が漏れていた。子どもがこれをなめて舌がしびれた」(6歳) 下記のことを気をつけてください。

- ・銘柄が違う電池を一緒に入れない。
- ・長期間使用せずに放置しないこと。
- ・電池の+と-を逆に装填しないこと。

②腰痛対策器具を買わされた。クーリングオフしたい

電話があり「どこかお具合の悪いところはないですか？」つい、腰が痛いという「良いマッサージの仕方をお教えします」と言われ、家に来て36万円のマッサージ器を買わされた。

***「有料コンテンツ未納料免除の手続きを行なってください。24時間以上放置した場合、差し押さえを目的とした民事訴訟へと発展する恐れがございます。」**

これは加藤さんのパソコンメールに入ったものです。放置することが大切です。

× × × × ×

冷房に弱い方は夏風邪に注意してください。皆様お大切に。